



◆千里ペインクリニックの上階には介護施設「アマニカス」があります

どんなところかご存知ですか？

こちらのコーナーでは、アマニカスのご紹介をしたいと思います。

「アマニカス」は、サンスクリット語で「平安なる場所」という意味です。

千里ペインクリニックは、18年間、がんを患う方のご自宅へ訪問をしておりましたが、昔からこの北摂エリアは核家族化傾向が強く、老々介護が非常に多い状態でした。がんで病状が悪化したときは、ご家族にとって介護が非常に大変でした。そこで、自宅のバックアップとしてアマニカスが10年前に生まれたのです。多くの訪問患者様にアマニカスをご利用いただきました。

また、ペインクリニック外来には、圧迫骨折や帯状疱疹など痛みが強く日常生活ができなくなっている方が来られます。ご家族も介護が大変です。そのような時、アマニカスに入居していただき、1階のクリニックで集中的に痛みの治療を行うとともに、24時間体制で介護、看護を提供してまいりました。

また、歳をとると、特に病気がなくても自宅で自分たちでは生活できなくなることがあります。そんな時は、いわゆる老人ホームに入居しますね。アマニカスにも、そうした方々が入居されています。

アマニカスは色々な目的で入居される方々を、医療、看護、介護のすべての面から暖かく支える「平安なる場所」を目指しています。



全18部屋の個室です。
ご夫婦用のお部屋が
2部屋あります。

地下に音楽室があり、
ジャズライブやデイサービス
を行っています。



セラピー犬がいます。



Instagram



senripain_amanikhas